

# ひろしまハンドボール

No.96

2012.9.1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会  
 発行人 山本 一  
 〒731-0192  
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1  
 広島経済大学務セター-教務課内  
 Tel 082-871-1001(内線312)  
 Fax 082-871-1666  
 E-mail: os-taka@hue.ac.jp

## 《インターハイ県勢の成績》

- 男子1回戦=呉工
- 15 (5 -29、10-21) 50大分雄城台
- 女子1回戦=清水ヶ丘
- 12 (7 -19、5 -13) 32長岡大手

## インターハイ

全国高校総体(インターハイ)は7月29日から新潟県柏崎市総合体育館などで行われ、30年ぶり3度目出場を果たした男子・呉工、初出場の女子・清水ヶ丘はいずれも初戦で姿を消した。

呉工は昨年のインターハイ8強の大分雄城台との対戦。終始、相手に主導権を握られ苦しい展開となり、さらに退場者やミスが相次ぎ、大差をつけられ敗退した。

清水ヶ丘は森がカットインなどで7得点と気を吐いたが、開始直後に江夏が目を痛め、サイドへポジションの変更を余儀なくされたのが痛かった。それでも最後まで精いっぱい戦いを見せ、初出場らしいはつらつプレーを披露した。

呉工・清水ヶ丘 悔しい初戦敗退

### ■呉工■

得	失
中村京太郎	0
小林 功	0
垣内 隆寛	2
空間 祐哉	0
上相 幸也	1
三国 竜也	1
長岡 翔	1
大田 賢吾	1
水長 貴一	2
上相 拓巳	5
菊川 大貴	1
中村 勇太	0
川下 紘史	1
保原 祥也	1

### ■清水ヶ丘■

得	失
荒木 彩花	1
森 沙絵	7
佐々木美緒	2
豊田 仁美	0
山高 千佳	0
西岡 怜佳	1
江夏 愛美	2
宅見 成美	0
中島 弓絵	0
西村 怜奈	0
米倉 茉里	0
松尾 満理	0
仲原 里咲	1
住田帆乃花	0

## 岐阜清流国体中国予選

# 湧永・メイプルが出場

### 《中国ミニ国体 成績》

【成年男子】

▽1回戦  
岡山41 (19-4、22-5) 9島根

▽準決勝  
岡山34 (18-16、16-14) 30鳥取

▽決勝  
広島38 (19-9、19-9) 18山口

【成年女子】

▽1回戦  
広島53 (28-5、25-4) 9島根

▽準決勝  
広島35 (21-11、14-8) 19岡山

▽決勝  
山口35 (15-12、20-13) 25鳥取

【少年男子】

▽リーグ戦

山口32 (16-15、16-15) 30岡山

鳥取38 (17-11、21-13) 24広島

岡山50 (24-6、26-6) 12島根

岡山40 (22-15、18-13) 28鳥取

広島34 (18-8、16-11) 19島根

岡山35 (17-6、18-10) 16鳥取

岡山27 (14-12、13-9) 21広島

鳥取33 (16-18、17-15) 33島根

岡山41 (18-6、23-1) 7広島

岡山46 (24-10、22-11) 21島根

\*順位 ①山口4勝②岡山3勝1敗③鳥取1勝1分2敗④広島1勝3敗⑤島根1分3敗

【少年女子】

▽1回戦  
鳥取27 (14-12、13-10) 22島根

▽準決勝  
山口48 (27-1、21-2) 3鳥取

岡山34 (19-7、15-2) 9広島

▽決勝  
山口27 (18-4、9-11) 15岡山

岐阜清流国体中国ブロック予選(中国ミニ国体)は8月18、19日に呉オークアリーナで開かれた。

広島勢は成年男子が湧永製菓、成年女子は広島メイプルレッズが単独チーム、少年男女は選抜チームで臨んだ。成年男子は1回戦不戦勝で準決勝から登場。若い力が躍動し、山口、岡山(いずれも選抜)を危なげなく下した。湧永製菓の出場は選抜を含め25年連続41度目(優勝19度)。

成年女子は1回戦から戦いに臨み昨年の日本リーグでベストセブンを獲得した高山、優勝した7月の全日本社会人選手権でベストセブンの早川やルーキー増田らの積極的なプレーで快勝、19年連続19度目(優勝1度)の優勝を決めた。

少年男女はリーグ戦の男子は4位、女子は初戦(準決勝)で岡山に大敗、いずれも出場権を逃した。以前から指摘されているように、本大会出場にはジュニア層の強化が急務という状況が改めて浮き彫りとなった。

少年敗退 ジュニアの強化急務

## 《中国中学校選手権 予選リーグ成績》

### 【男子】

▽A組  
総社西39 (22-4、17-4) 8境港三

境港三26 (17-10、9-15) 25青陵

総社西46 (25-5、21-10) 15青陵

\*順位①総社西2勝②境港三1勝1敗③青陵2敗

▽B組  
平田20 (12-9、8-5) 14琴浦

琴浦36 (17-12、19-16) 28甲田

平田38 (23-8、15-16) 24甲田

\*順位①平田2勝②琴浦1勝1敗③甲田2敗

### 【女子】

▽A組  
下津井35 (23-1、12-4) 5江東

下津井24 (12-7、12-13) 20甲田

甲田37 (19-10、18-8) 18江東

\*順位①下津井2勝②甲田1勝1敗③江東2敗

▽B組  
総社西33 (22-3、11-7) 10境港一

平田37 (20-1、17-4) 5境港一

平田24 (11-11、13-4) 15総社西

\*順位①平田2勝②総社西1勝1敗③境港一2敗

中国中学校選手権は8月7、8日、岡谷市の桃太郎アリーナで開かれた。県代表は男女とも甲田。男子は予選リーグ2戦2敗で3位。女子は予選リーグ1勝1敗の2位で準決勝に進出したが、平田(山口)に敗れ3位となり、全国大会出場をあと一歩で逃した。

甲田女子 3位 中国中学選手権

## 《中国中学校選手権決勝トーナメント 成績》

【男子】

▽準決勝  
総社西24 (11-9、13-6) 15琴浦

平田31 (16-6、15-10) 16境港一

▽決勝  
平田27 (14-14、13-8) 22総社西

【女子】

▽準決勝  
総社西22 (11-6、11-9) 15下津井

平田25 (13-4、12-6) 10甲田

▽決勝  
平田28 (19-4、9-11) 15総社西

## 安芸高田HC男女

### 予選突破はならず

#### 全国小学生大会

全国小学生大会(8月3-5日・京都府京田辺市田辺中央体育館ほか)に出場した安芸高田HCは男女とも決勝トーナメントに進出できず、予選で姿を消した。

男子はJ組で和歌山教室を29-5で破ったが、玉名町小(熊本)に9-11で敗れ2位となった。

女子は予選トーナメントI組1回戦で山梨市HCスポ少に4-6で涙のみ、敗者戦では12-9で始良SC(鹿児島)を下したが、各組1位のトーナメントには進出できなかった。



全国高専選手権が8月21、22日に呉オークアリーナで開かれ、地元・呉のほか地区予選をクリアした11校の合わせて12校が熱戦を繰り広げた。

地元の呉は大阪府大と高知に敗れ、予選リーグで姿を消した。

中国地区からは徳山と米子が出場し、徳山が大阪府大を29-16で下し、優勝を飾った。米子は予選リーグ2勝、3組1位で決勝トーナメントに進んだが、準決勝で優勝した徳山に18-19と1点差で涙を飲んだ。

## 呉で全国高専大会 12校集結 優勝は徳山

# 湧永

# 頂点奪還だ

## 日本リーグ開幕

# メイプル

# 若手が底上げ

《日本リーグ広島大会 日程》

9月1日	湧永製薬vs北陸電力	14:00	中区SC
8日	メイプルvsオムロン	13:00	東区SC
	湧永製薬vs琉球	15:00	同
15日	トヨタ自動車vs大同特殊鋼	13:00	湧永
	湧永製薬vsトヨタ車体	15:30	同
17日	メイプルvs三重	14:00	東区SC
10月13日	メイプルvs北国銀行	13:00	中区SC
	湧永製薬vs大崎電気	15:00	同
20日	メイプルvsソニー	13:00	湧永
	湧永製薬vs豊田合成	15:30	同
2013年			
1月12日	三重vsソニー	13:00	東区SC
	メイプルvsオムロン	15:00	同
14日	北国銀行vs三重	13:00	東区SC
	メイプルvsH.C.名古屋	15:00	同
19日	メイプルvs北国銀行	14:00	中区SC
2月2日	メイプルvs三重	14:00	東区SC
16日	メイプルvsH.C.名古屋	14:00	中区SC
23日	湧永製薬vsトヨタ紡織	14:00	東区SC

# 社会人V自信

## WAKUNAGA・鉄球会 ともに3戦全勝 マスターズ

全日本マスターズ大会が8月4、5日、愛知県豊田市のスカイホールなどで開かれた。20回を数え記念式典もあった。

男子の交流型にはWAKUNAGAと鉄球会が出場し、両チームとも3戦全勝。伝統を支えてきたOBの健在ぶりを示した。

女子は瀬戸内レディースが男子と同じように交流型に参加し、こちらは1勝2敗の成績だった。



### 全日本社会人優勝

## メイプル祝勝会

全日本社会人選手権で7年ぶり8度目の優勝を飾ったメイプルレッズの祝勝会が8月1日、おたふくソースのウッドエッグで開かれ、山西オーナーらから祝福され、メンバーは改めて喜びをかみしめた。「祝優勝」の文字が入った特大のケーキのプレゼントにも大喜び。また、選手自らお好み焼きに挑戦、試食しながら新たなパワーを身につけた。新城主将は「これを機に次につなぎたい」とリーグへの必勝を誓った。

さらにはパワー  
お好み焼きまで

日本リーグは9月1日開幕、来年2月24日までレギュラーシーズンが続く。男子は新たにトヨタ自動車東日本が参加し9チームとなり、女子は例年通り6チームでプレーオフに挑戦する。

男子の湧永製薬は15年ぶりの優勝を狙う。東長濱の移籍、小賀野のドイツ留学で抜けたアナをどう埋めるかがカギとなる。2年目の玉村監督は「ヒロシマ国際で若手主体で戦って、ある程度戦力の底上げが確認できた。「団結」をキーワードに頂点を目指す」と強気だ。女子のメイプルレッズは全日本社会人選手権優勝が大きな自信になり、復活へ手応えを感じている。宋、大前と組むバックプレーヤーの新人増田がどこまで溶け込めるかがポイント。呉成玉監督は「混戦は必至。オムロンをたたき勝機を」と8年ぶりの女王へ強気な戦いを挑む構えだ。

## 男子の安芸高田が2位

### JHLジュニアリーグ

昨年スタートした4年生の小学生が対決するJHLジュニアリーグ西ブロック大会（JHLジュニアカップから名称変更）が8月10日から熊本県山鹿市総合体育館で行われた。

日本リーグ加盟の夜会貢献と地域密着活動の一環として始まったもので、今年は男子はトヨタ紡織九州が加わって6チーム、女子は昨年と同じ5チームが参加、1回戦総当たりリーグを戦った。

広島からは安芸高田HCとメイプルレッズジュニアが男女とも昨年に続いて参加した。

男子の安芸高田HCジュニアは1位となった琉球には敗れたが、4勝1敗で2位と健闘した。メイプルは1勝4敗で5位に終わった。

女子では安芸高田、メイプルとも振るわず、安芸高田が1勝3敗で4位、メイプルは4戦全敗で最下位だった。

なお、男女とも琉球が昨年に続いて1位となり、男子は5戦全勝、女子は4戦負けなしだった。

男女とも1位は来年3月の日本リーグプレーオフで東日本1位のチームと優勝対決する。

## メイプル、韓国で腕試し リーグに備え実戦練習

メイプルレッズが8月8日から1週間、韓国・釜山に遠征、日本リーグ開幕に備え、実戦練習をした。ヒロシマ国際に参加したプサン・ビスコや台湾代表などと10試合以上をこなした。呉成玉監督は「大型対策を主眼に戦った。大きな成果だった」と手応えをつかみ、リーグでの好結果を楽しみにしていた。

## 広島大男子、予選リーグ敗退

### 西日本インカレ

西日本学生選手権は8月11日から5日間、京都府立山城総合運動公園体育館などで開かれ、予選リーグ男子C組の広島大は1勝2敗で3位となり、決勝トーナメント進出はならなかった。

### 記録

★県リーグ第2日（7月29日・日新製鋼呉体育館）  
▽1部 安芸高田HC 28（14-6、14-12）  
18マツダ、広経大 22（11-4、11-7）11  
広島HC、AWC 22（12-4、10-11）15  
海自隊江田島、日新製鋼 22（8-11、14-11）  
22広経大  
▽2部 呉ｸﾞｯ 20（6-9、14-7）16近大工、  
ROZZO 26（15-9、11-9）18呉ｸﾞｯ

■お願い■ 「ひろしまハンドボール」はお陰様で96号を迎えました。皆様のご協力あつてのことと感謝しております。さらに充実させるため、情報提供は欠かせません。なんでも大歓迎です。どうぞご意見、ご要望を寄せください。お待ちしております。